

会 場

- （東京）第1・6講 エッサム神田ホール2号館（東京都千代田区内神田3－24－5）
- （大阪）第1・6講 大阪科学技術センター（大阪府大阪市西区靱本町1丁目8-4）

＊会場地図や視察の集合場所は、お申込後、お知らせいたします。＊会場は変更になる場合があります。
＊会場や視察の集合場所までの交通費は、受講者各自のご負担となります。

受 講 料

- 会員 270,000円
- 一般 300,000円
- ※いずれも参加者1名様、テキスト代、懇親会費用を含みます。（消費税等別）＊第4講の宿泊費は自己負担となります。
※個別受講は、第2講～第5講について視察会場の受入が可能な場合のみ、後日ご案内の上、受け付ける予定です。別途、お問い合わせください。
※お申込み本人がご欠席の場合「代理出席」は可能です。
※複数名様でお申し込みの場合、会員・一般共2名様からは210,000円（消費税等別）となります。

お申込・お支払方法等

1. 「セミナー参加申込書」にご記入の上、ファックスで当社宛にお申込みください。
2. お申込み受付後、「受講票」「会場地図」をお送りいたします。
3. 会員の方の受講料のお支払は、入会時にご選択いただきました方法になります。
＊口座振替の場合：口座振替日は、セミナー開催翌月23日（休日の場合は翌営業日）になります。
＊お振込の場合：セミナー開催翌月10日頃にご請求書をお送りいたします。
4. 一般の方の受講料のお支払はお振込となります。原則、受講票とともにご請求書をお送りいたします。
5. 参加のキャンセルはお申込みいただいたセミナーの第1講開催1週間前応当日の17時までにご連絡ください。
それ以降のキャンセルは受講料全額をいただきますので、ご了承ください。
6. 参加お申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただくことがあります。
7. 本セミナーは特別企画のため、各種ご優待や無料受講券はご利用いただけません。
8. 期間中に消費税率の引き上げがあった場合、対象期間の差額相当分（講義日数割）を別途申し受けます。

「日本でいちばん大切にしたい会社」のつくり方Ⅲ【全6回】参加申込書

＊本申込書に記載された個人情報は、本セミナーの運営、りそな総合研究所からの各種セミナーのご案内・各種ご提案などに利用させていただきます。なお、利用目的の全文など弊社の個人情報の取扱いは、弊社ホームページ（http://www.rri.co.jp/kojin/index.html）をご覧ください。
＊個人情報の取扱いに関して「私は上記利用目的を確認、同意の上、申込みをします。」
＊また、本申込書に記載された個人情報等は、本セミナー講師（株式会社イマージョン）および各視察企業に第三者提供いたします。

FAX.《東京・大阪共通》03-3699-6729 りそな総合研究所 会員・研修事業部（研修担当）行

区 分	東 京 ・ 大 阪	会 員 ・ 一 般	会員番号				
貴社名			取引店	銀行		支店	
受講票 送付先 住 所	〒		連 絡 担当者	役 職			
				ふりがな			
				氏 名			
業種（具体的に記入してください）					E-Mail		
T E L	（ ）		F A X	（ ）			
参加者 （ ）内に ふりがなを ご記入ください	氏名（ ）		所属		役職		
	氏名（ ）		所属		役職		
	氏名（ ）		所属		役職		
当社使用欄	替／振（会・個）	入力日／	発送日／	受講料 円	作成日／	発送日／ 同・別	

中堅・中小企業の若手経営者・後継者・経営幹部の皆様向け

特別企画 各会場定員15名

「日本でいちばん大切にしたい会社」
のつくり方Ⅳ【全6回】東京・大阪開催

●「日本でいちばん大切にしたい会社」への道筋を描き、実現するためのプログラムです！●

- 「日本でいちばん大切にしたい会社」の評価基準を基に「自社評価」ができる
- 「日本でいちばん大切にしたい会社」をベンチマークに「自社の課題＝為すべきこと」が見える
- 「日本でいちばん大切にしたい会社」になるための明日からの行動が定まる
- 「日本でいちばん大切にしたい会社」になるためのスケジュールが描ける

●プログラム				内 容		日 程	
第1講 講演・講義	共通	午前講演：日本でいちばん大切にしたい会社とは 講 師：人を大切にする経営学会 会長 坂本 光司 氏				東京：6月19日(水) 大阪：6月21日(金) 10:00～17:00	
		午後講義：日本でいちばん大切にしたい会社と経営革新 大賞評価基準と取り組み 講 師：株式会社イマージョン 代表取締役社長 藤井 正隆 氏					
		＊講義終了後、懇親会開催					
第2講 企業視察①	東京	株式会社坂東太郎 視察 テーマ：経営理念の浸透 講 師：株式会社坂東太郎 取締役会長 青谷 洋治 氏				東京：7月23日(火) 大阪：7月26日(金) 13:00～17:00	
	大阪	三和建設株式会社 視察 テーマ：経営理念の浸透 講 師：三和建設株式会社 代表取締役社長 森本 尚孝 氏					
第3講 企業視察②	東京	株式会社ボーダレス・ジャパン 視察 テーマ：経営理念と経営戦略 講 師：株式会社ボーダレス・ジャパン 代表取締役副社長 鈴木 雅剛 氏				東京：9月20日(金) 大阪：9月26日(木) 13:00～17:00	
	大阪	徳武産業株式会社 視察 テーマ：経営理念と経営戦略 講 師：徳武産業株式会社 取締役会長 十河 孝男 氏					
第4講 企業視察③ ＜合宿＞	共通	日本ウエストン株式会社 視察 テーマ：組織の仕組づくりと組織文化の醸成 講 師：日本ウエストン株式会社 代表取締役社長 臼井 麻紗杜 氏				10月17日(木) 13:30～16:45	
		ステラリンク株式会社(たんぼぼ介護センター) 視察 テーマ：組織の仕組づくりと組織文化の醸成 講 師：たんぼぼ介護センター 代表取締役 筒井 健一郎 氏				10月18日(金) 9:30～12:00	
		＊講義終了後、懇親会開催					
第5講 企業視察④ 講義	東京	株式会社日本レーザー 視察 テーマ：経営管理の仕組 講 師：株式会社日本レーザー 代表取締役会長 近藤 宣之 氏				東京：11月14日(木) 大阪：11月20日(水) 13:00～17:00	
	大阪	株式会社ビューティサロンモリワキ テーマ：経営管理の仕組 講 師：株式会社ビューティサロンモリワキ 代表取締役社長 森脇 嘉三 氏					
第6講 最終報告会	共通	アクションプランの発表と坂本光司氏によるアドバイス、講師コメント ＊最終報告会終了後、懇親会開催				東京：12月10日(火) 大阪：12月12日(木) 10:00～17:00	

第1講で、「日本でいちばん大切にしたい会社」（＊次頁参照）「いい会社」とはどのようなものか、何が求められるかを皆さまと認識を共有するとともに、評価基準を基に自社の状況を分析していただきます。
第2～5講では、皆さまのベンチマーク（具体的な道しるべ）としていただくために「日本でいちばん大切にしたい会社」受賞企業の経営者の講話やディスカッションの機会を重ねていきます。その中で、自社が目指すべき会社の方向性（参加者ご自身の経営理念）を再構築いただき、「いい会社」を築くための決意を新たにさせていただきます。また、各講義の間で、経営理念共有化策や改革プランを考えていただきます。
第6講では、新たな決意・理念の下、「日本でいちばん大切にしたい会社」に将来エントリーすることを目指し、そのための課題克服のスケジュールをアクションプランとして策定していただきます。

なぜ、「日本でいちばん大切にしたい会社」を目指すのか？

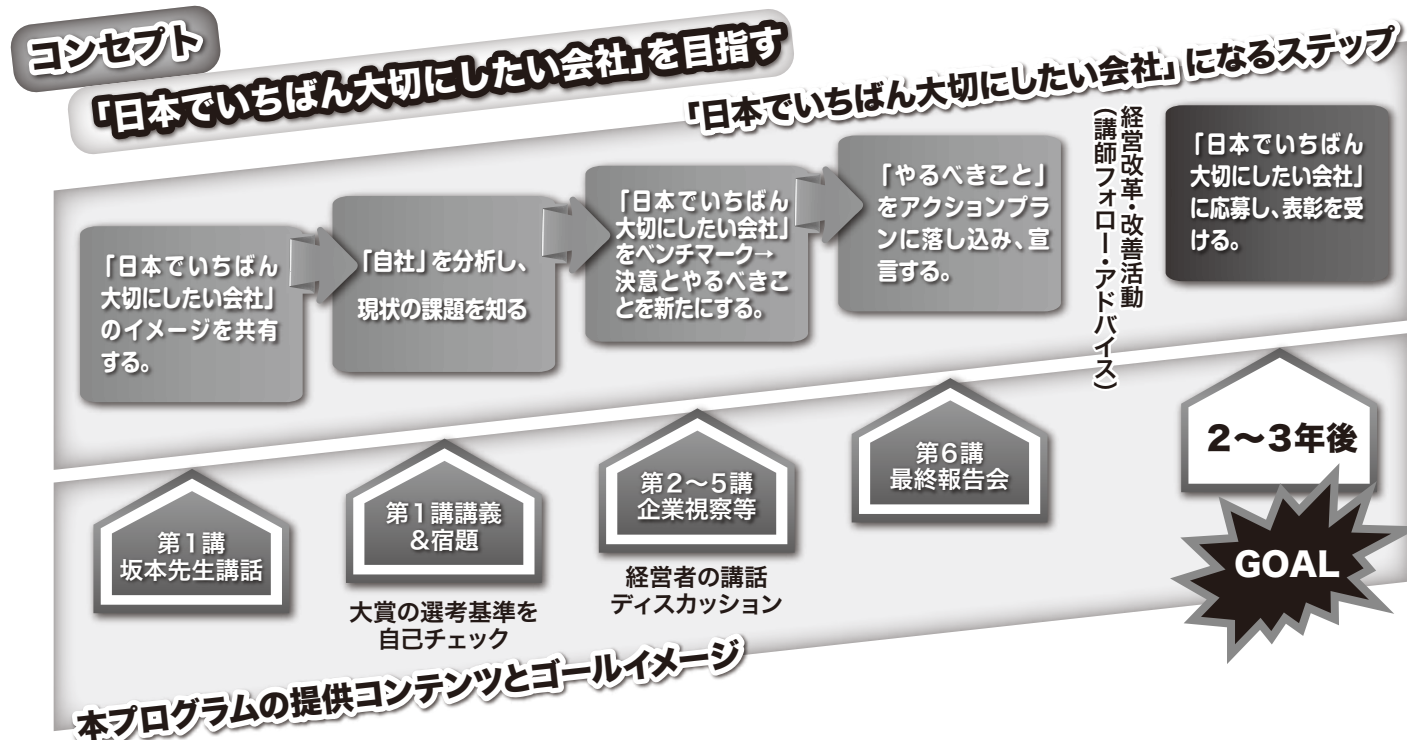
2008年に坂本光司先生が出版した「日本でいちばん大切にしたい会社」が続編を含めベストセラーとなりました。ベストセラーの背景には、価値観が大きく変容していることがあります。2008年のリーマンショックや2011年の東日本大震災を経て、「会社の本来の目的や役割は何なのか」を考える人々が増えました。また、いわゆるブラック企業や企業不祥事に対する社会的批判が高まり、企業経営に「コンプライアンス」や「CSR」など「社会性」を求める要請がますます強くなりました。今や、効率性や短期的な収益だけを追い求めるだけの経営では、社員や顧客の支持を失う時代となりつつあります。

こうした時代背景の中で、坂本先生は、『社会や社員を大切に「いい会社」こそ、業績も良く、持続性も高い』ことを、具体的事例を数多くあげて示し、それこそが、「日本でいちばん大切にしたい会社である」と訴えました。そして、これからは「いい会社」を目指していく企業経営こそが不可逆的な流れであるとしました。「社会や社員の支持を得ようとしめない企業は今後の価値観の中では生き残れない」とする提言は、中堅・中小企業経営者をはじめ、多くの人々の共感・支持を得るに至りました。

現在も、坂本先生は、「いい会社」を目指す企業活動を積極的に後押ししていくために、「人を大切にする経営学会」を立ち上げ、「日本でいちばん大切にしたい会社」(https://taisetu-taisyo.jimdo.com/)の表彰を続けておられます。

りそな総合研究所においても、坂本先生のお考えに共感し、具体的に「いい会社」「日本でいちばん大切にしたい会社」を目指すプログラムを提供することとしました。

本講座では、坂本先生と共に「人を大切にする経営学会」事務局を務める株式会社イマージョンの藤井社長を講師・コーディネーターとして招き、「大賞の選考基準に基づく自社分析・課題抽出」→「企業視察・ベンチマーク」→「アクションプラン策定」のステップで、「日本でいちばん大切にしたい会社」に至る道筋を描いていただきます。そして、研修終了後、2～3年後を目途に、「日本でいちばん大切にしたい会社」に応募し、評価、表彰を受けることを最終的なゴールとしていただきます。



講師ご紹介

人を大切にする経営学会 会長 坂本 光司 氏

人を大切にする経営学会 会長。2008年4月より法政大学大学院政策創造研究科教授、同大学院静岡サテライトキャンパス長。1947年（昭和22年）静岡県焼津市生まれ。法政大学経営学部卒。公共産業支援機関での勤務を経て大学教員になる。専門は中小企業経営・地域経済論・福祉産業論。これまで40年間で8,000社を超える中小企業を訪ね歩き、数多くの経営者・従業員の生き様に触れてきた。著書は、「日本でいちばん大切にしたい会社」（2008年 あさ出版）他100冊を超える。

株式会社イマージョン 代表取締役社長 藤井 正隆 氏

株式会社イマージョン 代表取締役社長。人を大切にする経営学会理事事務局次長。坂本光司学会長と10年間活動を共にし、年間120社以上の企業視察研究を継続。現場で実際に見てきたことを、再現性を高めるためにわかりやすく理論化して伝える。主な著書「いい会社をつくった名経営者の言葉」（商業界）他20冊。



人を大切にする経営学会 会長
坂本 光司 氏



(株)イマージョン
代表取締役社長
藤井 正隆 氏

視察企業ご紹介

東 京

① 株式会社坂東太郎

ファミリーレストラン「ばんどう太郎」をはじめとした飲食店74店舗を、北関東を中心に展開している。経営理念は「親孝行・人間大好」。「親」はすべてのお世話になった人を指し、「孝」は誠心誠意人に尽くすこと、「行」は自らの行動で実行し続けることを指す。「女将さん・花子さん制度」や「社長塾」など、独自の制度や教育で「親孝行」を実践し、お客様へ感動のサービスを提供している。また規模の日本一ではなく「幸せの日本一」を目指し、人優先、幸せ優先の経営を進め、成長を続けている。



(株)坂東太郎
取締役会長
青谷 洋治 氏

② 株式会社ボーダレス・ジャパン

「ソーシャルビジネスで世界を変える」ことを目指し、社会起業家が集うプラットフォームカンパニーとして2007年3月に創業。「貧困」や「環境破壊」、「差別偏見」など、社会課題を解決する事業（ソーシャルビジネス）だけに特化し、2019年2月現在、国内外で23事業を運営する。次々と社会起業家を輩出しつつ、グループ内でのノウハウや資金を共有することで、売上利益を継続的に創出しながら社会課題の解決を推し進めている。

2019年第9回「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」審査委員会特別賞受賞。



(株)ボーダレス・ジャパン
代表取締役副社長
鈴木 雅剛 氏

③ 日本ウエストン株式会社・ステラリンク株式会社（たんぼぼ介護センター）

ウエス（工業用タオル）のレンタル、クリーニングを主な事業としており、資源リサイクル等によって循環型社会の実現に取り組んでいる。

また、自社の事業は「お客様満足提供業」であるとし、来客があった際には温かな笑顔と挨拶はもちろん、お客様が感動する様々な工夫が凝らされている。社内では障がい者の方も多く活躍されており、障がい者雇用率は約20%と高く、欠かせない存在となっている。

2012年第2回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞「中小企業庁長官賞」受賞。



日本ウエストン(株)
代表取締役社長
白井 麻紗 氏

④ 株式会社日本レーザー

レーザー及び光関連製品の専門商社。1993年債務超過に陥り、1994年に親会社の日本電子から近藤宣之を社長として迎える。再建に取り組み2年で復配、2007年にはMEBOにより日本電子から独立し、現在に至る。社員のモチベーションの高さや女性活躍、日本版「ティール組織」等で注目を浴びている。

2011年第1回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞「中小企業庁長官賞」、2012年東京商工会議所第10回「勇氣ある経営大賞」、2017年第3回「ホワイト企業大賞」など受賞多数。



(株)日本レーザー
代表取締役会長
近藤 宣之 氏

大 阪

① 三和建設株式会社

1947年創立の中堅ゼネコンであり、民間企業の工場や倉庫建設に強みを持つ。「つくるひとをつくる®」という経営理念のもと、理念との一貫性を持った経営改革に取り組み、業績は向上、採用希望者も後を絶たない。

Great Place to Work® Institute Japanが実施する「働きがいのある会社」ランキングでは5年連続ランクイン、2017年「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」審査委員会特別賞を受賞、2018年「関西経営品質賞」ブロンズ獲得。



三和建設(株)
代表取締役社長
森本 尚孝 氏

② 徳武産業株式会社

高齢者や障害者向けのケアシューズを製造している靴メーカー。「困っているお年寄りの方の役に立ちたい」という思いから、左右サイズが違う靴を販売したり、パーツを選んで組み立てる「パーツオーダー」を安価で提供している。そういった靴を購入したお客様などからは、毎年約3千通のサンキューレターが届き、社員のやりがいにつながっている。

2012年「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」審査委員会特別賞受賞。2013年「グッドカンパニー大賞」特別賞受賞。



徳武産業(株)
取締役会長
十河 孝男 氏

高齢者向けデイサービスセンターを運営しており、利用者の数は、延べ年間7万5千人が利用している。「介護のテーマパーク」をめざし、利用者が楽しめるよう、天然温泉やカジノ台、パン教室等様々なサービスを提供している。またセンター内通貨を使用し、上記サービスに参加する際に使えるようにするなど、利用者のモチベーションを高めたり、自分で考える機会を提供している。

また、パートさんの働きやすさも考慮し、残業はゼロ、スタッフ専用託児所を設置するといった工夫もしている。

2015年第5回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞「審査委員会特別賞」受賞。



たんぼぼ
介護センター
専務取締役
筒井 健一郎 氏

④ 株式会社ビューティサロンモリワキ

大阪府内に8店舗を展開する美容室（貸衣裳店含む）。二代目社長森脇嘉三氏のもと、拡大路線により売上は順調に伸びていったが、社員の離職、お客様からの大きなクレーム等により、売上・利益を追わない経営、スタッフを大切に「やさしい会社をつくりましょう～一人一人を大切に～」と制定。社員には技術力の向上はもちろん、心の教育にも力を入れており、勉強会の実施やボランティア活動等を積極的に行っている。

2019年第9回「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」審査委員会特別賞受賞。



(株)ビューティサロン
モリワキ
代表取締役社長
森脇 嘉三 氏